# ERL入射器のシミュレーション

# JAEAとCornellの入射器の計算

2006年8月24日

第5回ビームダイナミックスWGミーティング

宮島 司 (KEK-PF)

# 入射器でのシミュレーション

• 計算コード: Parmela, Astra

• JAEA 型の入射器の計算(Parmela)

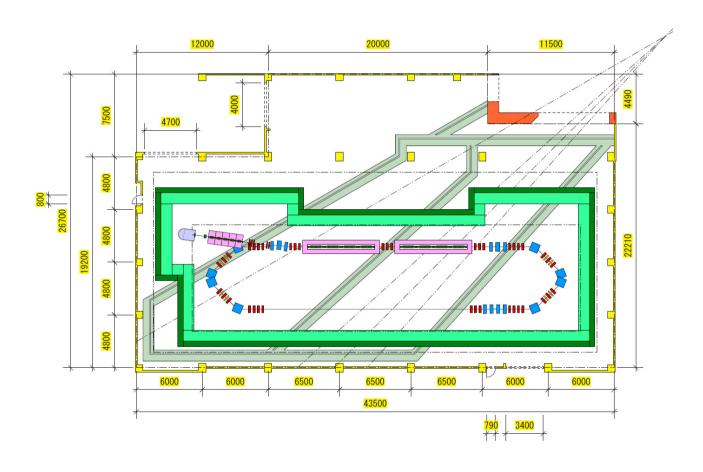
• Cornell 型の入射器の計算(Astra)

まとめ

# Parmela, Astra による入射器のシミュレーション

- 入射器でのシミュレーション
  - DC電子銃:250-750 kV
  - 主加速器に直接入射するにはエネルギーが低い
  - 空間電荷効果により、エミッタンス増大が容易に生じる
  - ⇒空間電荷効果を取り込んだ粒子トラッキングが必要
- 空間電荷効果を取り込んだ計算コード
   (https://projects.astec.ac.uk/Plone/Codes/での分類)
- Parmela: Codes specifically for linac simulation
  - 'Phase and Radial Motion in Electron Linear Accelerators'
- Astra: Space charge codes
  - 'a space charge code' (偏向電磁石が入らない?)
- など

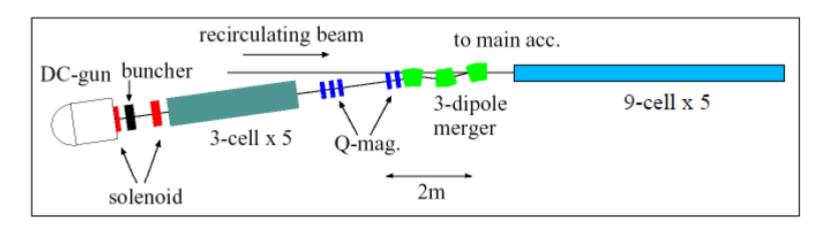
### ERL 実証機での入射器



- 入射器で5-15 MeV 程度に加速
- 空間電荷効果によるエミッタンス増大を補償する必要がある

#### JAEA型の入射器の構成

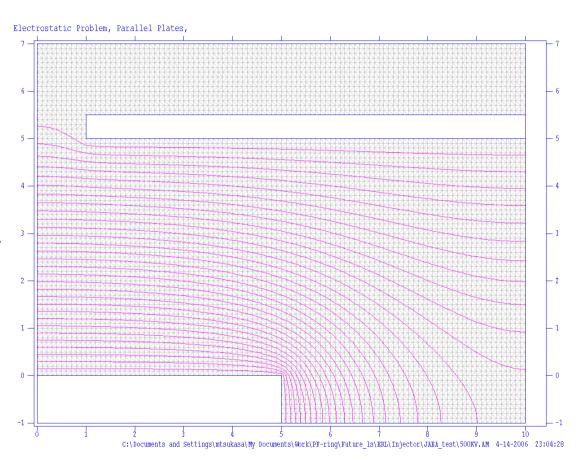
- DC電子銃 500kV
- ソレノイド、バンチャー、ソレノイド
- 3-cell加速空洞×5 (1.3 GHz) (HOMの取り出しの観点から2-cell の 方が良い)
- トリプレット4極、ダブレット4極
- マージャー(入口でのエネルギー 5.8 MeV)
- マージャー入口までの距離:7.17 m
- 電流:100 mA (77 pC × 1.3 GHz)



羽島さんから頂いたParmela入力ファイルを用いて、粒子トラッキングを行った

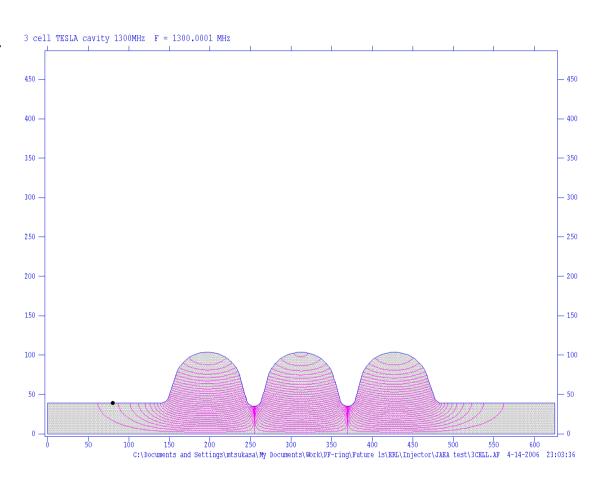
# DC 電子銃の電場

- Parmela 用入力ファイル⇒POISSONで計算
- 電圧:500 kV
- POISSON を用いて電場 を計算



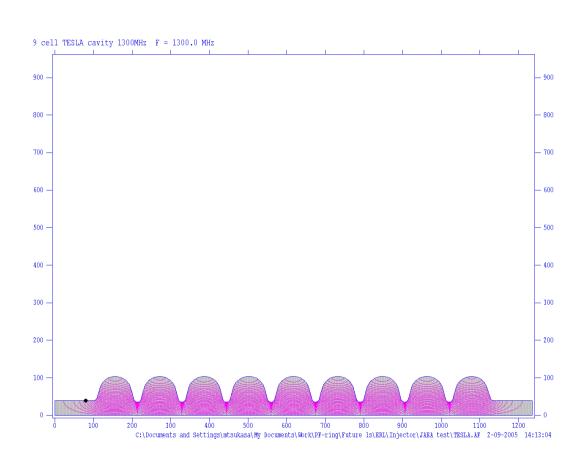
### 3-cell 空洞の電場

- Parmela 用入力ファイル⇒SuperFishで計算
- 2-cell の空洞の計算は まだ行っていない



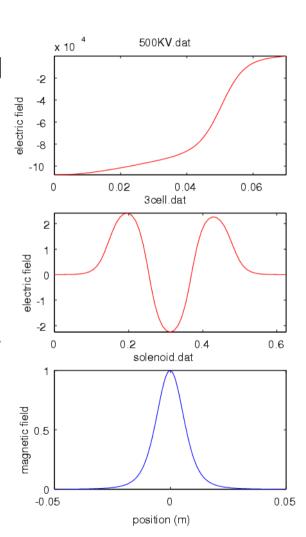
# 主加速器 9-cell 空洞の電場

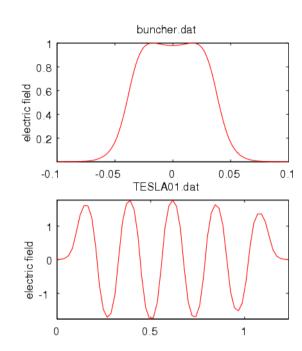
Parmela用入力ファイル⇒SuperFish を用いて 計算



#### JAEA 入射器での電場、磁場(Astra 用)

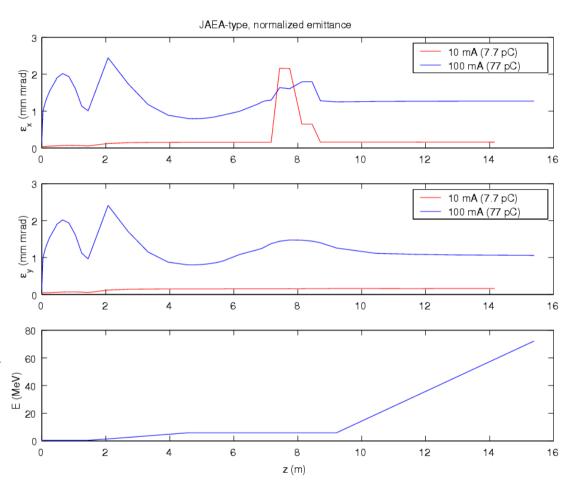
- Astra 入力ファイル用 に計算
- 中心軸上での電場、 磁場を現す
- Parmela ではバン チャー、ソレノイドを hard edge で計算して いたが、Astra では hard edge で入らない みたいなので、 Cornell での場のファ イルを流用





#### Parmela での計算結果

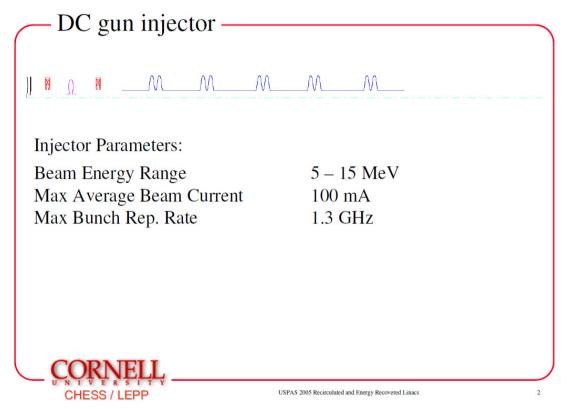
- 計算条件
- 10 mA (7.7 pC)
- 100 mA (77 pC)
- ともに加速空洞位相、ソレノイド、収束力は最適化されている
- 計算結果
- 10 mA:
  - emit\_x = 0.158 mm mrad
- 100 mA:
  - emit\_y = 1.27 mm mrad
- Astra では現在計算中(ま だ位相を合わせられてい ない)



p\_z = 5.8 MeV/c (シケイン入口、z = 7.07 m)

p z = 72.1 MeV/c (主加速空洞出口、z = 25.07 m)

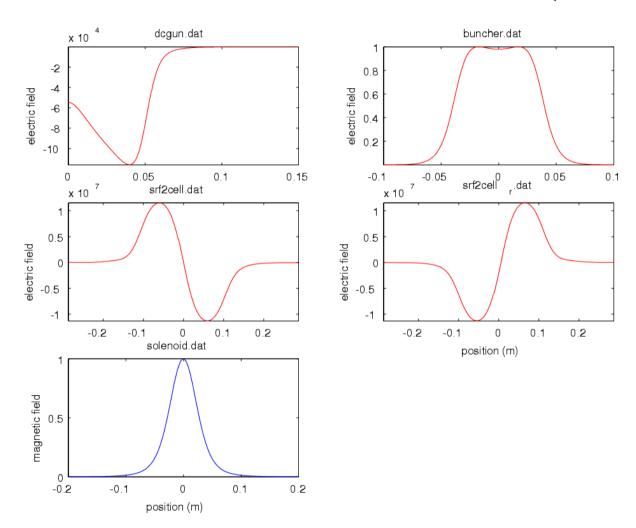
### Cornell 入射器のシミュレーション



- •構成
- •DC電子銃
- •ソレノイド、バンチャー、ソレ ノイド
- •2-cell 空洞×5 (1.3 GHz)
- •1バンチの電荷: 107.7 pC (1.3 GHz で 140 mA)
- •4極電磁石なし
- •出口までの距離: 8.56 m

• I. V. Bazarov, et. al. 'USPAS Course on Recirculated and Energy Recovered Linacs', USPAS 2005

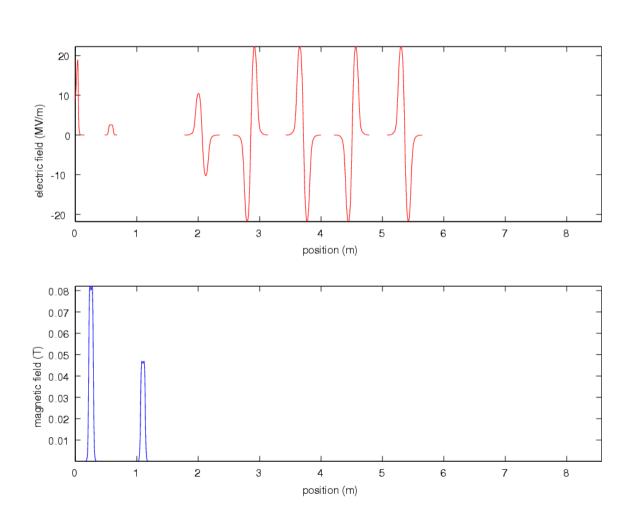
# Cornell 入射器での電場、磁場(Astra 用)



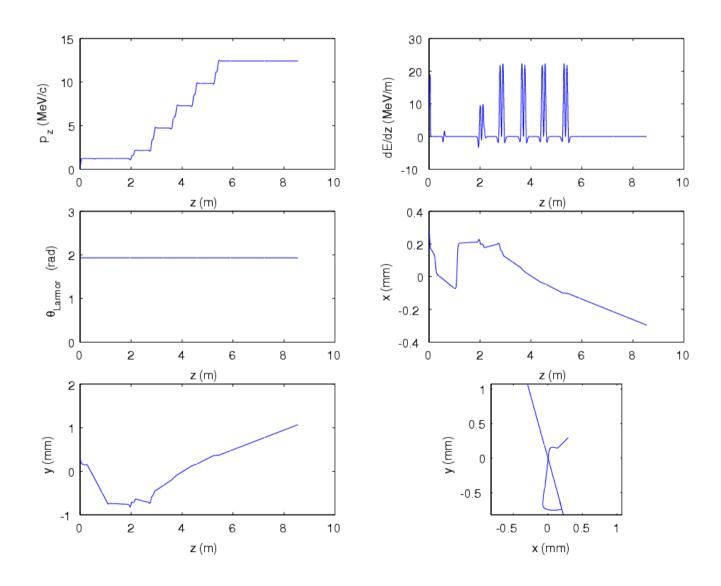
http://www.lns.cornell.edu/~ib38/uspas05/ からダウンロード

# Cornell 入射器での電場、磁場の分布

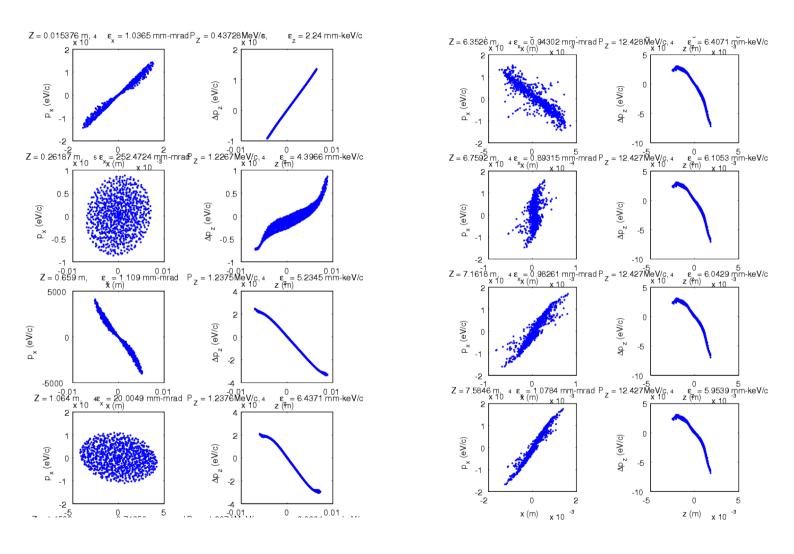
- 入射器全体での 電場、磁場の分 布
- 磁場はソレノイド のみを表示



# Cornell入射器の計算結果:基準粒子の運動



# Cornell入射器の計算結果: 位相空間分布

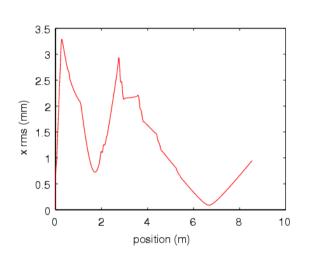


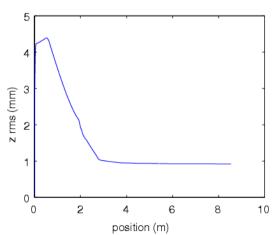
• DC 電子銃直後

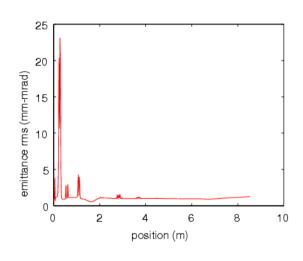
• 入射器終点付近

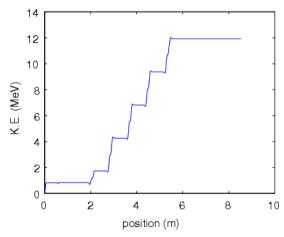
#### Cornell入射器の計算結果: 粒子集団の運動のRMS

- 計算条件
- 140 mA (107.7 pC)
- 計算結果
- emit\_x = 1.2477 mmmrad (at z = 8.56 m)
- $p_z = 12.4 \text{ MeV/c}$









# まとめ

- Parmela, Astra を使用して、JAEA-type, Cornell-type の入射器のシミュレーションを開始した
- JAEA-type (3-cell 空洞使用)で 10 mA, 100 mA での計算を追えるようにした

```
10 mA \mathcal{C} emit_x = 0.158 mm mrad
100 mA \mathcal{C} emit_x = 1.27 mm mrad
```

- Cornell-type のシミュレーションをAstraで再現した
  - ⇒ 140 mA  $\mathcal{C}$  emit x = 1.2477 mm mrad

#### ・ 今後の予定

- Astra での JAEA-type のシミュレーション
- Parmela での Cornell-type のシミュレーション
- 空間電荷効果の理解
- 加速空洞を3-cell ⇒ 2-cell にした場合のシミュレーション
- パラメタの最適化の続き
- 周回部と繋げて電子銃からビームダンプまでのシミュレーション